令和3年8月吉日

**第38回日本皮膚病理組織学会学術大会**

**演題募集のお知らせ**

第38回日本皮膚病理組織学会学術大会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　　鶴田　大輔（学会理事長）

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

　この度下記の要領で演題を募集いたしますので、ご応募よろしくお願いいたします。

謹白

記

**日　　時**：令和4年4月 9日(土) 9時30分～17時 予定

10日(日) 9時00分～15時 予定（2日間開催）

**場　　所**：WEB開催

**発表形式**：以下の5項目より希望の形式を、第１希望および第２希望と２つ選択して下さい。

　 研究演題の希望の方は１つのみで結構です。

各発表形式の口演時間および討論時間に関して以下に示したものは目安です。

正式な時間は、すべての演題が出揃った時点で 各演者にご連絡いたします。

**1. スライドコンファレンス**（従来通りの一般演題です）

　　　　スライドコンファレンス／口演

　　　　1演題13分（口演6分＋質疑7分）程度

スライドコンファレンスは１施設（１講座）１演題に限らせていただきます。

＊WEB開催のため本年度はポスターの募集はありません。

**2. 「皆で解決、あなたの疑問」**（アドバイザリーセッション／口演）

　 主に皮膚病理ビギナーの若手が対象です。

「難解症例を経験豊富な先生方とdiscussionしたいけれど、病理やCPCの一般演題で発表するには敷居が高くて気が引ける」と遠慮されている方、皮膚病理のエキスパートが優しく、わかりやすく、かつ明快にアドバイスや指導を行います。 これをきっかけにぜひ奥深い皮膚病理の世界に足を踏み出してみてはいかがでしょうか。

1演題17分（口演7分＋アドバイス10分）

**3. 研究演題**／口演

　　　　皮膚病理診断や病理組織発生などに関する臨床病理学的研究が主な対象です。たとえば、「ケラトアカントーマ40例を独自の基準で分類して、臨床像や予後との相関を明らかにした」、「薬疹 80例のケラチノサイトの免疫組織学的特性を明らかにした」あるいは「化粧品による白斑6例の電顕像を解析した」といったテーマです。血沸き肉躍る皮膚病理への探求心をくすぐるような、興味深い研究をご発表いただければ幸いに存じます。

　　　　1演題15 分（口演7分＋質疑8分）程度

**4. でるすこでるぱそ2022**／口演

　　　　本セッションでは，「ダーモスコピーと皮膚病理の融合」をテーマにしたいと思います．ダーモスコピーと病理組織所見が見たことない、面白い、わからない！というような症例を多数，ご応募ください。

具体的にはダーモスコピー像のこの所見はどのような皮膚病理所見に対応するのか？逆に、このような皮膚病理所見はどんな臨床・ダーモスコピー像に反映されるのか、されないのか，などといった双方向の理解を深めるセッションにしたいと思います。皆で力を合わせて症例を検討しながら，さまざまな理由を考え、こじつけ、突き詰め、さらに将来の共同研究にまで発展するようであれば、望外の喜びです！興味の尽きない、奥の深いダーモスコピーと皮膚病理のマリアージュを皆で一緒に楽しみましょう！

1演題11分（口演5分＋質疑6分）程度

**5. International session**／口演　(3〜4演題)

韓国など海外からの演者も交えた国際交流セッションです。これから世界に羽ばたく若手の皆様に英語で発表して頂きます。もちろん質疑応答も英語で行います。

英語でのdiscussionに慣れていなくても、座長・聴衆は日本人なので安心。

このチャンスを生かして英語発表のスキルをあげてみませんか？

応募が少なければ一般演題の応募者からこちらに回って頂く、あるいは演者を指名さ

せていただく場合があります。

　 １演題12分（口演6分＋質疑6分）

**応募要項**：

1. 学会ホームページ（ <http://jds.umin.jp/> ）より「演題応募フォーム」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、Excelファイルを下記メールアドレスまで送信ください。**＊抄録作成時には診断名を記載しないようにお願いします。＊**

　　　　　　　　 事務局メールアドレス・・・38soukai@med.osaka-cu.ac.jp

**演者**は**日本皮膚病理組織学会会員**に**限ります**。（入会方法については学会ホームページ（<http://jds.umin.jp/>）の「入退会・異動の手続き」をご参照下さい。）

1. スライド送付　または　浜松ホトニクスのバーチャル画像を提出

**発表形式1, 2, 4, 5**：厳選された1枚の**H & Eスライドにつき１枚切りだして**、「演題応募フォーム」をプリントアウトしたものと共に下記までお送り下さい。

* HEスライドではなく、浜松ホトニクスのバーチャル画像での提出も可能です。

**発表形式3：スライド送付は不要です。**

**発表形式4 :**上記Ｈ＆Ｅスライドに加え、ダーモスコピー画像ファイル1枚（あるいは一視野に入りきらない場合は複数枚）をCD-RあるいはUSBメモリで郵送してください（CD-RおよびUSBメモリの返却は致しませんのでご注意ください）。メール添付での応募も認めます。

H & Eスライドはバーチャルスライド化し、会員限定のパスワード管理下に、学術大会前から学術大会のホームページ上で公開致します。ダーモスコピー写真も同様です。

* **原則としてスライドは返却致しません。**多数のスライドを切り出せない場合、バーチャルスライド取り込み後スライド返却を希望される場合は別途相談に応じることも可能ですのでまずはご連絡下さい。**（その際は、返信用レターパックライトをご用意いただき、返却先を記入の上同封いただいております。）**
* HEスライドではなく、浜松ホトニクスのバーチャル画像での提出も可能です。

**【重要】**

　　スライドコンファレンスならびにアドバイザリーセッション「皆で解決、あなたの疑問」、でるすこでるぱそ2022、International sessionは、**上記応募要項1）2）がそろった時点で演題受付と致します。受付完了し次第、メールにてご連絡を差し上げます。**

**【送り先】**〒545-8585　 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

　　　　　　　　　　　　　　　大阪市立大学大学院医学研究科　皮膚病態学

　 　　　　　　　 日本皮膚病理組織学会事務局 平田　央 宛

　 　　　　　　　 TEL：06-6645-3826　FAX：06-6645-3828

**演題募集締切： 2021年10月12日（火曜）必着**でお願いします。

**【演者として応募予定の皆様へ】**

* 演題採択や学術大会でのご発表に関するお知らせ：演題応募フォームにご記載いただいたメールアドレスにご案内いたします。
* 【病理組織診断の投票】 学術大会に先立ち、所定の期日までに病理組織診断（スライドコンファレンスとアドバイザリーセッション、International session）の投票をお願いします。演題採択は演者へのご案内をもって通知させて頂きます。後日投票のためのバーチャルスライドの閲覧方法や投票の締切日など詳細情報を演者にメールでご案内いたします。

　　病理診断の投票結果は、学術大会前に演者と座長にご案内すると同時に、学会ホームペー

　　ジにも掲載します。

* 【学術大会終了後】 学術大会終了後に、ご発表演題につき当日までに判明した追加所見、鑑別診断、最終診断、診断の根拠、症例の簡単なまとめを提出していただきます。学術大会の後世に残る記録として、プログラム集に掲載した抄録（内容の事後変更は可能です）、座長によってまとめられた当日の議論のまとめ、集計結果とともに、パスワード管理下に学術大会記録集としてweb上に掲載致します。
* 【記録のための録音】 学術大会当日のご発表は録音させていただきます。ご了承下さい（支障のある方は事前にお申し出下さい）。

**【会員の皆様へ】**

* 【演題の標本の閲覧について】 HEスライドはバーチャルスライドとして、会員限定のIDとパスワード(PW)による管理下に、学術大会前からweb上で公開致します。PWは学会のプログラム抄録集内でお知らせいたしますので、PWの厳重管理をお願いします。
* 【病理診断投票結果について】 演者による病理診断投票集計結果は、学術大会前に学会ホームページ（<http://jds.umin.jp/>）にPDFファイルで掲載いたします。
* 抄録集を発送しましたらホームページ（<http://jds.umin.jp/>）上でお知らせします。届かない場合は事務局までお知らせください。

　　　　　　　　　　　以上

本件に関するお問い合わせ先：

〒545-8585　大阪市阿倍野区旭町1-4-3

大阪市立大学大学院医学研究科　皮膚病態学

日本皮膚病理組織学会事務局 平田　央 宛

TEL：06-6645-3826　FAX：06-6645-3828

E-mail: 38soukai@med.osaka-cu.ac.jp